

平成 23 年 4 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社環境管理センター
代 表 者 名 代表取締役社長 水落憲吾
(JASDAQ・コード4657)

東日本大震災に関する当社の対応について

東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
このたびの地震、津波、原発事故等により環境への多大な影響が懸念されておりますが、現時点で当社が行っている対応についてお知らせいたします。

1. 環境省によるアスベスト大気濃度調査(予備調査)への協力

本日 14 日朝のNHKニュースで報道されましたが、環境省では下記のとおり被災地におけるアスベスト大気濃度調査を実施しています。

環境省「アスベスト大気濃度調査に係る予備調査の実施について」

http://www.env.go.jp/jishin/attach/memo20110408_asbestos.pdf

実施期間：4月11日～15日

測定場所：宮城県、福島県、茨城県内

この調査の目的は、被災した住民の方々等へのアスベストを含む粉じんの暴露防止と、不安への対応を図るとともに、今後の本格的な大気濃度調査のための基礎情報を得るものです。

当社は、測定・分析者等5名、アスベスト現場分析車両1台を派遣し調査に協力しています。

2. 社団法人日本環境測定分析協会を通じた環境調査への協力

当社では、社団法人日本環境測定分析協会を通じ、「JEMCA ボランティア環境測定分析」に参加し、被災地域自治体を実施する環境調査に協力することとしています。

3. その他

今後、がれき処理・処分に伴うアスベスト調査、放射性物質の測定、油類による水質・土壌等の汚染調査が課題となってくることが予想され、すでにお客様からのご依頼に応じて調査を開始しております。なお、放射性物質測定は現時点では協力会社の対応により実施しています。

当社では被災地の皆様の安全安心のために、多くのご依頼にお応えできるよう社内外を含めた体制構築を進めています。今後も、これまで培った技術により社会に貢献できるよう微力ながら努める所存です。

以上

問合せ先 経営企画室 浜島 直人
電話 042-586-6565(直通)